



小林 克行
(民声クラブ)

公立碓氷病院改革について

公立碓氷病院改革について

問 コンサルタントの契約内容は。

答 プロポーザル方式により有限責任監査法人トーマツに決定しました。公立病院改革プラン策定では四十病院以上の実績があります。

問 院内保育・病児保育の設置は。

答 設置やスタッフ配置については研究します。

問 人事評価制度の内容は。

答 今年度より実施され、評価結果は来年の五月に確定予定です。待遇面については、昇給や勤勉手当に反映されます。

問 他の病院との医療材料の購入金額の比較(ベンチマーク)は。

答 自治体病院医薬品値引率調査の集計結果を参考にしています。

問 職員の意識調査の内容は。

答 「同じ方針や目線で業務を遂行出来ているか」「病院をより良くするために何が必要か」を重点に調査を行いました。



公立碓氷病院

問 選ばれる病院になるには、責任者が明確でない現在の経営形態では限界だと考える。公営企業法の全部適用は。

答 事業管理者を置き広範な権限が与えられ、機動的、弾力的な運営が可能となります。

問 独立行政法人の検討は。

答 運営責任者である理事長に更に広範な権限が与えられるが、職員の身分の変更や組織改編など全部適用以上に慎重な協議が必要です。

問 独立行政法人の検討は。

答 運営責任者である理事長に更に広範な権限が与えられるが、職員の身分の変更や組織改編など全部適用以上に慎重な協議が必要です。



豊 次雄
(新政会)

企業誘致について

企業誘致について

問 これまでの誘致方針は。

答 雇用の場創出、財政基盤の強化が期待できる企業に情報提供をしてきました。

問 これまでの誘致実績は。

答 十年間に八社の実績となり、工業団地面積二十八ヘクタール、新規雇用三十二名です。進出企業は市内企業が進出したものです。

問 今後の企業誘致方針は。

答 雇用創出の大前提を堅持し、積極的に取り組みます。

問 誘致企業と場所の選定は。

答 雇用創出効果のある製造業などに積極的に誘致活動を行い、候補地は、自然災害に強く、高速に近い地域を候補としたい。

問 今後の企業誘致目標は。

答 今後の五年間に誘致目標三件、新規雇用三十名、新規造成面積十八ヘクタールを目標としています。



横野平工業団地

問 企業誘致活動で体制強化を行うのか。

答 企業誘致は雇用促進、経済の活性化で非常に有効で、人口増にもなるよう全庁での取り組みが必要です。国、県とも連携し工業団地の受け皿の体制作りをしていくと共に、個人の創業、起業支援にも力を入れたい。また、現在ある市内企業の展開に対しても応援し、力を入れていきたい。